

「MR認定制度」を①1979年～2021年3月②2021年4月～2026年3月③2026年4月以降の3区分に整理すると説明しやすく相手にも伝わりやすいと感じました(①②または②③のビフォー/アフターで説明)。(背景)2023/2/27「センター登録企業向けMR認定制度説明スライド」活用の件の通知が出る前は社内説明会で③も一人称で説明せねばならないものと認識しておりました。①②の内容は2020年10月のMR認定制度公布時に社内説明し、2021年4月施行で現在に至ります。

「MR白書」ですが、生データを載せるだけでは見る気が起きません。もう少しまとめることはできませんか？羅列されているだけで非常にみづらいです。(例えば、「ホームページの印象」→シンプルでよい:10社など)・MRO(MR教育・試験管理システム操作マニュアル)ですが、ホームページにデータが格納されていますが、各章ごとになっているので、検索が非常に困難です。マニュアル自体を一個のPDFにしてもらえると検索しやすくなるので、検討ください。問い合わせをした際の対応が非常に冷たく残念だった。同じような質問を多くの会社様からされているのかもしれませんが、丁寧に対応していただきたい。もし同じ質問がきているのであれば、「よくあるお問い合わせ」に掲載する等の対応を考えてほしい。本アンケートをWebで回答した場合、自身が回答した内容をPDFやメール媒体で確認できるようにしてほしい。

2023年5月、7月、9月に新制度説明会を開催頂けるとのこと有難うございます。2/9の教育研修システム認定講習会で重点がおかれたのは現行のMR認定制度がどのような理念で運用しているかということであってMR認定制度の抜本改革の説明はこれからとのことでしたのでお待ちさせていただきます。

2024年度改訂テキストを予定通りに発行していただきたいです。2024年度改訂テキスト(紙版)の予約・納品の時期を早めて欲しいです。SBOの差戻例(差戻理由)を複数提示して欲しいです。教育の目標や結果をMROに入力する際の上限文字数が少なすぎます。簡潔に書かないといけないことは理解していますが、もう少し増やして欲しいです。

2月の2022年度教育研修システム認定講習会に参加しました。その際「今後は会場に集合して実施する」と仰っていましたが、再考をご検討頂きたいと思えます。集合するには時間も費用もかかります。多くの方がコロナ下でWeb会議を経験し、その有用性が浸透しています。2月と同じような内容であれば、集合する意義は正直なところ薄いように思いました。

GIO、SBO報告時の文字数は、制限なしもしくは文字数を増やしてほしい。

MROとMRポータルを一元管理できるように希望。

MROにつきまして、学習ポータルへの申込の際に、MRの氏名検索を行うと「これまでの登録情報が破棄されます」と表示されます。MRを選択する際に検索をかけられると作業がしやすいです。また、途中でファイル作成できないこともあり、こちらとしましては随時ファイルに落として確認作業をしたいので、MROのシステムを改築して頂けますと助かります。

MROマニュアルは何をどのように実施する、を調べるには良いのですが、それに加えてどのような場合に何のアクションが必要なかなど記載されているとよりわかりやすいと感じました。①どの時期に何を実施する、②具体的な事例を持って内容がわかる資料などあるとよいのではないかと思います。担当者交代となった際に新しい担当者が何をいつやるのか、どのような場合に何をやるのかなどは、普段実施していただいているミーティングなどでPPTで紹介していただいているようなものがわかりやすいと感じました。MROマニュアルではPC上の操作はわかりますが、どのような場合に使用する(べき)機能なのか、などが書いてありませんので判断に迷うことがございます。ご検討いただけますと幸いです。

MRがプライドと将来への希望を持って働けるように、医師・薬剤師・その他の医療関係者、厚生労働省をはじめとする規制当局に対して製薬協とタイアップした活動のイニシアティブをとっていただきたいと感じています。

MRが医療業界にとって必要不可欠な存在となり、社会から認知され、嘱望される職業となるよう、企業はMRの質を高め、医療関係者から求められる人材へ育成する責務を果たすとともに、MR認定センターにも引き続き旗手として外部への働きかけをお願いいたします。

MRが希望が持てるような発信をお願いしたい。MR不要論を根拠にするのではなく、医療関係者から期待されている声を拾うなどの情報発信をお願いしたい。

MRセンターへの質問等、いつも丁寧に対応して頂き、いつも感謝しています。ですので要望はありません

MRテキストにおいて「紙媒体」の有用性(すぐに書き込める/通信を気にせず持ち運べる)も未だ高いと考えております。紙媒体のテキストが今後も身近な学習資料として入手できることを希望いたします。

MRバッジの再交付についてMR個人でも購入できるようにしていただきたい。

MRバッジ着用は、再三MRへ伝えていますが、「落としやすく、無くさないために鞆に入れ持っている」等のMRの話を書く。要綱に「訪問時着用が義務」とされても罰則が無いので、徹底することは難しい。センター会議で毎回、「退職者の実務教育を完了にしたい」と連絡があるが、退職者は、移動後の企業で必要な教育を受けはじめてMRとして活動するわけで、その教育を復帰プログラムと考え申請できるようなシステムにしてはどうか。教育はその会社において継続して受講するからそのMRに対して責任が持てるもの。退職した時点で教育は停止するわけで以降責任は持てない。基礎教育は個人受講が可能であるため、実務教育は退職者は未完としたほうが説明が付き易いのでは。

MRフォーラム、教育研修システム認定講習会、教育研修推進者会議の内容が充実し多くの気づきと学びがあります。社内で活用したい資料も多く、転用の可否をわかるようにしていただけますと安心して活用できますのでご検討をお願いします。また、MROの企業情報の「FAX」は必須ではなく任意項目としてはいかがでしょうか。FAX受発信は入社頻度が低くメール主体の現状では確認齟齬が起きやすく、加えて社内の固定電話、FAXを減らしている現状があります。

MR学習ポータルを導入することにより、MRの企業間異動に関する手続きが軽減したように感じます。ただ、中にはポータルを利用していない企業から転籍してきたMRもおり、担当者名や連絡先、継続教育の実施状況等が容易に入手できない煩わしさは残っております。難しいかとは思いますが、ポータルを利用していない企業の連絡先を入手できるツールがあれば便利だと思います。

MR継続教育の手引きは活用させていただいています。MRを取り巻く環境が急速に変化していますので、来年度くらいに改訂をご検討いただけるとありがたいです。

MR数の減少に歯止めがかからない状況で、存在意義を保つ努力に対し敬意を表します。先進国のMRの在り方を俯瞰し、真に誇りを持てる資格となるよう共に努力しましょう。

MR認定に関連して発生する費用がMR認定要綱細則に記載されていますが、料金の一覧表は別で確認できるようにしていただきたいです。2023年度分のMROシステム利用料2万円が2月に請求されることを知らなかったのも、毎年、必ず発生する費用は何月に請求されるのか、明記していただくと有難いです。請求書処理がスムーズになるので、宜しくお願いします。

MR認定制度が抜本的に変更されるので、随時情報を共有いただけますよう、よろしくお願いいたします。

MR白書調査ですが、毎年4月は新入社員研修の開始や新年度の各種対応など繁忙期にあるため、回答時期もしくは期限を8月以降にずらしていただくと大変有難いです。ご検討のほどよろしくお願いいたします。

Q16に関しては、更新時に学習ポータル上でアンケートを取るなどされれば、具体的な数字があがってくるのかと感じました。その他にも活用できるかと存じます。

アンケートを実施する際、記名となるとどうしても本当の問題点が抽出しにくいのではないかと考えます。記名式の提出とそうではない部分にわけてはいかがでしょうか。

いつもありがとうございます。

いつもお世話になっており有り難うございます。今後とも宜しくお願い致します。

いつもお世話になり有難うございます。引き続きよろしくお願い致します。

いつもご指導いただきありがとうございます。支援体制の項にも記載済ですが、MR認定センター主体で過去実施されていたセミナーや、企業の教育者のレベルアップのための企画を実施していただきたいです。

いつもご指導下さりありがとうございます。

いつもご支援ありがとうございます。限定認定証からの切り替えについて、時間がかかってしまうので、早めに対応できる手段があると助かります。

---

いつもご支援ありがとうございます。手厚くサポートくださり感謝申し上げます。引き続きご支援いただけますと幸いです。

---

いつもご支援頂きましてありがとうございます。引き続きよろしくお願い申し上げます。

---

オンライン化が進み、MRセンターに関する業務においても遠隔地勤務や家庭事情から在宅勤務を最適とする社員が活躍しています。センターの情報共有、説明会など対面を最善とするお考えは支持いたしますが、業態の変化に伴い対面もオンラインも、また録画もといった情報伝達手法の多様化についてぜひご検討ください。従来、出張や時間外の勤務が困難であったメンバーについても気後れすることなく第一線で活躍してもらいたいからです。

---

これから新たな改革を進めていかれるわけですが、決定事項あるいは検討している内容等を適時公開いただき、進捗状況などがわかるようにしていただければ幸いです。

---

コロナ禍で推進者が集まる研修会等でなかなか他社教育者との交流が深まっておりません。情報交換会等はなかなか難しいと思いますが、少しでも交流出来る機会があればと考えています。

---

コンプライアンス室と協働で研修資料作成・実施をしておりますが倫理の教育研修の内容にやや苦慮しております。製薬企業共通の倫理のようなカリキュラムを定期的に作成していただくと大変助かります。ご検討いただければ幸いです。

---

さらなる改革を楽しみにしております。

---

メールで通知が来る際にHPにログインしないと通知内容が見えないのは非効率だと感じますセキュリティの観点だと認識はしていますが、より効率的な方法があればうれしいです

---

引き続き、ご指導のほどよろしくお願い致します。

---

引き続きご指導、ご支援の程宜しくお願い申し上げます。

---

引き続きご支援・ご指導よろしくお願い致します。

---

引き続きどうぞよろしくお願い致します。

---

引き続きのご支援、よろしくお願いいたします。

---

会議・講習会は、現地での参加、オンライン参加の2種類を継続して実施していただけるとありがたいです。コロナウイルス感染症下で、多様な働き方が出てきているため、選択肢が複数あると助かります。教育システム認定証等などの書類は、PDFのダウンロード方式のみで良いかと思えます。紙原本のご送付は不要かと思えます。電子文書での管理が進んできているためです。MR認定証のカード配布をやめ、MR学習ポータルからダウンロード形式にするのは如何でしょうか。理由としては、カードの受け取り、全国への発送という労働時間の増加に繋がっているためです。また、医療機関側でのカード提示の機会が少ないと思われるためです。必要な施設においては、印刷して名札にすることで対応が可能だと思われま。

---

改めての要望事項はございません。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

---

学習ポータルで、メールアドレスの登録状況の確認およびアドレス設定変更作業を、管理者側で行えるようになるか、学習ポータルのサポートデスクで個々の対応をしていただけるかにしていただきたいです。サブメールアドレスの設定を社内では推奨しておりますが、中途入社が多く、徹底されないまま入社される方がいるのが現状です。パスワードが分からなくなっ方を、企業で取りまとめてセンターに変更を依頼するという手順を改善していただきたいです。

---

基礎教育年次ドリルを行わなければ増える更新ドリルの問題数を、欠格年数に応じて増やすのはいかがでしょうか。1年でも複数年でも実施問題数が同じで有れば、更新時のみ受験したいという人が増えるのではないのでしょうか。

---

既に実施いただいておりますが、企業担当者だけでなく、MR自身、また所属企業の経営層への案内をより確実に行っていただき周知を図ってほしいです。

---



教育研修の大きな目的として、MRの資質向上を掲げています。昨今、原材料価格やエネルギー価格の高騰の影響で、基礎的な医薬品を扱う当社の取り巻く経営環境は、益々厳しくなっています。教育研修においても、MRの資質を高めながら、医療機関・医薬品卸の信頼を獲得していく。その方向性の下で、実績を追求していく姿勢をご理解ください。

教育担当者への実務教育評価手法の教育の機会をお願いしたい。

近年、MRを取り巻く環境の変化に伴い、教育体制の見直しが必要な中、センターも大きな変革に挑まれておられ、将来の予測が難しい時代において大変心強く感じます。引き続きよろしく願いいたします。

現在と同じくWeb開催の講習会を続けて頂けると大変助かります。また録画を提供頂けると更に助かります。よろしく願いいたします。

現時点ではありません。

個人情報の管理上、ポータル管理者は2名となっておりますが、不測の事態に対応する為にも、実務者を2名体制で実施できるようお願いしたいと思います。

後発メーカーのGIO、SBOや研修体制について共有してほしい。

更新期間内で復帰プログラム修了した際、限定認定証にならないよう届け出が可能なルールにしてほしい。また、これは要望ではなく確認・質問なのですが、退職者の登録解除を行っていても、転職時に登録解除依頼メールが届くことが多いです。転職先(新所属企業)でセンターコードを伝えればセンターへや旧所属企業へ問い合わせる必要はないのかと思うが、何が原因なのでしょう？

今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

今後ともご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

今後システム認定講習会を除き、MR認定センターの会合はハイブリッド型(Face to Face+Web)を希望します。

今後開催される、企業説明会は、新認定試験制度のみの説明会ですか？5月開催と、7月開催、内容に変化がありますか？

昨年度に引き続き、他の製薬企業がどのような教育研修を実施しているかについて情報共有できる機会があると大変有意義と思います。引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。

冊子や各種資料の郵送は、センターの手作業や費用(リソース)、受け取る企業側の環境変化(紙媒体の保存場所がオフィスから徐々に無くなっている)から見て廃止が良いと考えています。もちろん、地球環境や資源保護の観点からも。今後は電子媒体で配布、共有することがお互いにとって良いと考えています。

社内教育研修体制の充実を図っていきたい一方、当社では当面、定年退職者数>入社数の状態が続きます。そのため、社内現員での訴求だけでは限界があります。MR教育の充実を担保する、MR教育研修担当者の充実もセンターの主要アクションに盛り込んでいただけるとありがたいです。

常に改善、改良していただいているので、こちらからの要望は特にありません。

新制度など、引き続き情報の共有をお願いいたします。

新制度への移行については、中小企業が対応しやすいように配慮してほしい。

申請手順書等改訂があった資料につきまして、新旧対照表を作成いただけると幸いです。

申請書などの提出が必要な際、貴センターのどの部署・どの担当者宛にお送りすればよいのか明記されていないことが多いのでメールアドレスや電話番号以外にどの部署のどなたが担当されているのか、あるいは責任者を明記していただきたいです。また、折角MROを刷新されたのに、紙の申請書に押印したものをPDF化しメール添付で送付するものが多いのは改善していただきたいです。送付できたかどうかアクションが無く、何カ月後にポンと郵便物が届くあるいは何らか対策がなされる、もしくは「届いていないので対応されなかった」という結果しかわからないので、すべての申請が必要なものに対して「申請・受理・対応済」等双方がシステム上で確認できるようにしていただきたいです。

推進者、実務者、研修企画部門等の意見交換の場を設けていただきたい。また、MRバッチの着用推進にセンター主導でご協力をいただきたい。引き続きMR資格が公的資格となるようご努力いただければ幸いです。

制度が大幅に変わったこと(時間ではなく内容)により、研修の目的や意義を明確にしやすくなり、自己責任の上で基礎教育を実施するといった点は、MR自身の自律につながり、研修実施者として大変助かっております。またMR認定に対する説明スライドの共有も、社内で説明資料として気軽に使え役立ちました。ダウンロードできる仕組みを整えていただきありがとうございました。引き続きご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

制度改定に伴い、今後MR認定試験に合格した新入社員が入社することが考えられます。入社時に新入社員全員が有資格者であることは、弊社のような規模では難しいのではないかと考えています。MR認定資格の有無によって導入教育をどのように構築しようと考えているのか、いろいろな企業の考えを伺いたいです。

請求書の電子媒体化をお願いいたします。

請求書をwebで送付していただけるとありがたいです。

前述しており、特に追加コメントはございません。

他企業との情報交換の場を提供して頂けたらと思います。

他社のGIOやSBOで良い事例があれば、共有して頂けると参考になりありがたいです。

他社事例の紹介などが参考になります、引き続きよろしくお願いいたします。

他社様がMR教育に対してどのような取り組みをしているのかなど、情報交換ができる場があれば大変有難いと考えております。

大変、対応が難しい問題とは思いますが、『請求書』『認定証リスト』など、現時点「紙ベース」でご対応いただける物の『電子化』もしくはPDFなどで送付をご検討いただければ、幸いです。

大変お忙しい中申し訳ありませんが、実施事項(研修結果の提出や新年度のGIO等の提出)の期限のコーションをかけて頂ければありがたいと思います。

定期的な発信有難うございます。今後もWeb参加の選択肢があると大変助かります。

働き方改革の影響で医療関係者はもちろんのこと、第一線のMR、教育部門(本社)の仕事にも時間的制限が出てきています。今後、様々な制度改革があり、それに伴って製薬会社が実施することも増えると想像しますが、このような状況も考慮いただけると幸いです。(MRの質的向上に向けて多方面で考えてくださっており、時間的な側面についても既に考慮してくださっていると思いますが、念のためお伝えさせていただきました。)

日頃より大変お世話になっております。引き続きご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

認定試験制度改革の説明会や推進者会議などで意見交換できる機会を楽しみにしております。

年度の途中で退職した方の対応について、以前は時間で管理されていたため、明確でしたが、現行のシステムの終了の目安は「実務教育を受講し成果確認が終了していることが確認できる場合」であり、年度の途中で退職、入社した場合の判断が難しように思います。年間を通して教育を予定している場合、退職時点までに実施した教育は完了していても、退職後に予定している教育が未実施のため、トータルで考えると完了とみなせないケースがあります。

---

煩雑な業務の間にいきなり請求書が届くと社内手続き上、内規違反となることがあります。前もって見積もりと請求書発行時期を送付して頂けると助かります。もちろん、細則等に記載があるとは思いますが、つい忘れてしまう事がありますので、宜しければお願いします。

---

不明点や入力ミスについて逐次アドバイスをいただいております。引き続きお手数ですが不明点等ありましたら問合せしたく、サポートいただければありがたいです。

---

弊社は現状ではMRの教育体制が十分でない部分もありますが、今後、MR認定制度の意義を踏まえて、MR教育の充実に向けて取り組んでいきたいと思っておりますので、引き続きご指導・ご鞭撻いただければ幸いです。

---

本アンケートに関するメールが初回時に送付されておりませんでしたのでこういった連絡を3役全員に通達頂けると助かります。

---

毎年3月の導入・継続教育の計画届出から受付までの期間を、もっと短くして欲しい(届出の翌日には受付の可否について連絡が欲しい)。

---

目標は振り返り必要に応じて変化するもの。GIOとSBOの改定や調整を強制すべきではない。Q12にも記載しているがMR認定更新作業が企業として大きな負担となっている。MR個人にMR認定センターとポータルで繋がっているのであれば「MR認定証更新作業」はMR個人とMR認定センターで完結できるような仕組みに改善していただきたい。

---

問い合わせについて、マニュアルなどに記載していることであっても、相談や確認をしやすい環境にしていきたい。MR認定センター内のリソースのことは理解できるが、センター主催の説明会や講習会等の場で、問い合わせが多いことを迷惑のように発言していることは残念に感じた。MR認定センターと企業等が双方にとって、よりコミュニケーションが取りやすい環境の構築をお願いしたい。

---

問い合わせに対しいつも迅速丁寧なご対応をありがとうございます。

---

様々な書類の検索のしやすさを改善頂けると助かります。

---

要望ではないのですが…。いつも大変お世話になっております。手厚くご支援を賜りまして誠に有難うございます。この責務を担ってから数か月しか経過しておらず、かつ詳しい人間が社内にもいないため不明点等があった際、ご連絡させていただけますと幸いです。引き続き何卒宜しくお願い致します。

---

倫理教育や安全管理教育をより充実させるための資材、マニュアル等を公開いただけるとありがたいです。

---